

小論文（日本語）試験問題

[試験時間60分]

〈臨床検査学科〉

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、2枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和6年度 一般入試 小論文試験問題(臨床検査学科)

問題

図1、図2は我が国の高齢者(65歳以上)人口と認知症患者の推定数の推移を示したものです。ただし図2は、75歳未満、75歳以上の認知症有病率*を2015年以降一定と仮定した場合の推移を示しています。図を見て以下の問いに答えなさい。

*ある時点における認知症患者の割合

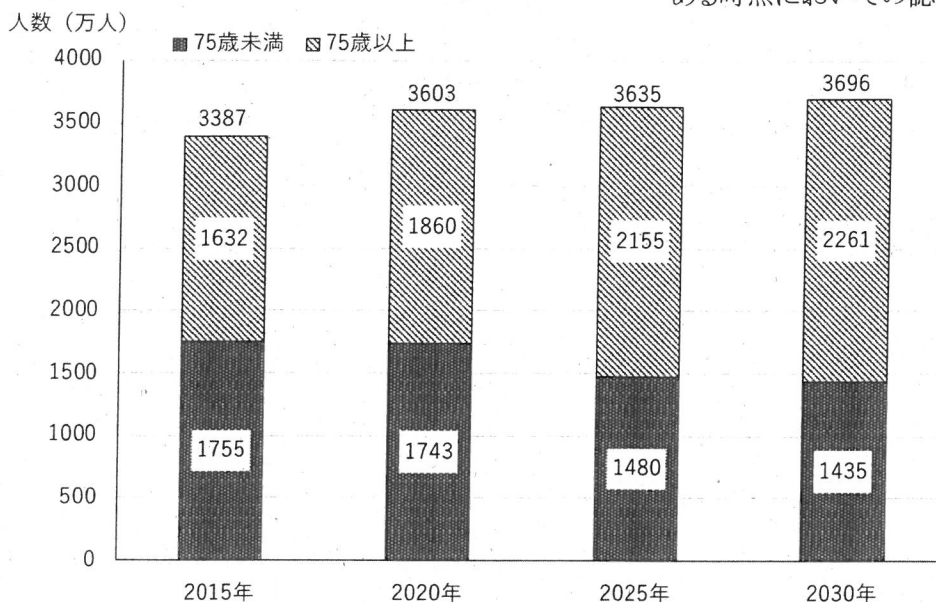


図1. 高齢者(65歳以上)人口の推移

総務省統計局「統計トピックス No.138」統計からみた我が国の高齢者より作成

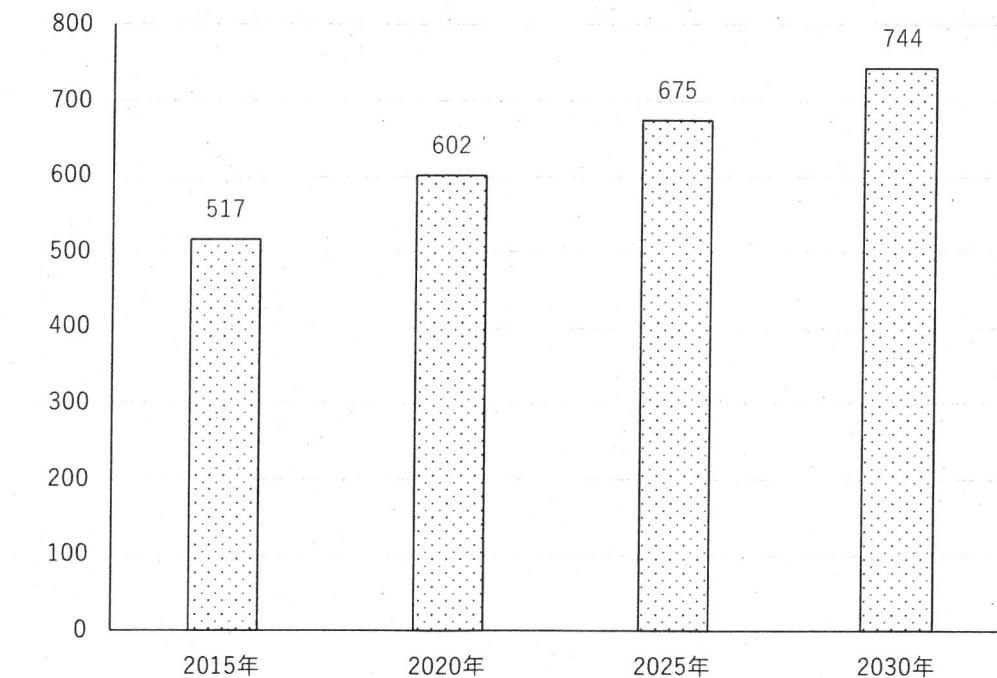


図2. 65歳以上の認知症患者の推定者数の推移

内閣府平成29年版高齢社会白書認知症高齢者数の推計統計より作成

- 問1. 認知症とはどのような疾患なのかを述べ、臨床検査技師が認知症患者に対応する時の注意点についてあなたの考えを300字以内で記述しなさい。(50点)
- 問2. 高齢者(65歳以上)人口の推移(図1)と認知症患者の推定者数の推移(図2)から、どのような事が考えられるか200字以内で記述しなさい。(50点)

【問題の概要】:認知症に関する問題。高齢者人口と高齢者の認知症患者の推定者数の推計グラフから年齢と認知症患者状況の関係性を読み取る。

【出題の意図】:論理的思考力、科学的な観察力をみる。

アドミッション・ポリシーの「知的な好奇心、科学的な観察力」「臨床検査技術を基盤に、多様な分野で活躍したい人」を念頭に出題した。

【評価の視点】

- 問1. 認知症について説明でき、臨床検査技師の認知症患者への対応について自分の考えを論理的に文章表現ができる。
- 問2. グラフから読み取れる事実から、論理的な文章が書ける。

令和6年度 一般入試 面接問題

アドミッション・ポリシー

1. 論理的思考に必要な基礎学力を有している人
2. 責任感と協調性があり、主体的に行動できる人
3. 知的好奇心が旺盛で、科学的な観察力を持つ人
4. 臨床検査技術を基盤に、地域の多様な分野で活躍したい人

問1

- (1) 1.多くの医療職の中でなぜ臨床検査技師を選んだのですか？
- (2) 本学は、少人数制で実習機器が充実していますが、これは臨床検査技師を志す学生にどのようなメリットがあると思いますか？
- (3) あなたはどのような大学生になりたいと思いますか？大学生になったらやってみたいことはありますか？

【問題概要】：志望動機、臨床検査技師に関する質問

【出題意図】：臨床検査技師への意欲、責任感、協調性、知的好奇心

アドミッション・ポリシーの「責任感と協調性」、「知的好奇心」を念頭に出題した。

【評価の視点】：必ずしも流暢に答えられなくても良いが、倫理的思考力、自己表現能力等を評価する。主体性や責任感、協調性、目標設定能力、コミュニケーション能力等、積極的に評価できる点があれば評価する。

問2

コロナ禍での高校生活についてお聞きします。

- (1) コロナ禍での高校生活において一番苦勞したことはなんですか？
- (2) コロナ禍で苦勞したことに對して、何か工夫や努力をしたことはありますか？
- (3) コロナ禍での高校生活において、今後の自分にとって役立つと思ったことはありますか？

【問題概要】：コロナ禍での高校生活に関する質問

【出題意図】：自分自身の高校生活に對して知的好奇心、論理的思考と科学的な觀察力を持ち、将来について考察できる等を評価

5. アドミッション・ポリシーの「責任感と協調性」、「主体的行動」、「知的好奇心、科学的な觀察力」を念頭に出題した。

【評価の視点】：必ずしも流暢に答えられなくても良いが、知的好奇心、科学的な觀察力、論理的思考力、熱意等、積極的に評価できる点があれば評価する。

問3

臨床検査技師の業務内容についてお聞きします。

- (1) 臨床検査技師として働きだした場合には、迅速性、協調性、正確性など多くの能力が必要となります。この中で、臨床検査技師にはどれが優先される能力であると考えますか。その理由も述べて下さい。
- (2) 臨床検査技師が行う検査業務にはどのようなものがありますか。またその検査はどのような疾患の診断に用いられる検査ですか。
- (3) 臨床検査技師の働く職場には、病院検査室があります。ではそれ以外には臨床検査技師が働く職場はどのようなところがありますか。わかるだけ挙げて下さい。
- (4) 臨床検査の検体には血液、尿以外にどのような材料がありますか。わかるだけ挙げて下さい。

【問題概要】：臨床検査技師に対する知識、適性に関する質問

【出題意図】：臨床検査技師についてどの程度のことを調べて志しているのかを評価する。
アドミッション・ポリシーの「臨床検査技術を基盤に、地域の多様な分野で活躍したい人」を念頭に臨床検査技師に対する知識を確認するため出題した。

【評価の視点】：必ずしも流暢に答えられなくても良いが、知的好奇心、科学的な観察力、論理的思考力、熱意等、積極的に評価できる点があれば評価する。